

お茶と紅葉

市では、平成29年度にターゲットイヤーを迎える「お茶の京都」のイベントとして、11月27日(日)に「お茶の京都in松花堂」、「お茶の京都in四季彩館」を実施します。

また、26日(土)、27日(日)には、市内3寺院において「紅葉満喫 秋の文化財一斉公開事業」も行われます。秋の行楽シーズンに、八幡のお茶と紅葉をお楽しみください。

平成29年度「お茶の京都」イベント

27日(日)

お茶の京都in松花堂 ①

市の特産である「八幡産てん茶」を加工した抹茶でお茶会を行います。お茶席は、庭園内にある3つの茶室、美術館別館に設けています。学生らにもお手伝いいただきながら、心を込めたおもてなしでお待ちしています。

- ◆時間 午前10時～午後3時
- ◆場所 松花堂庭園
- ◆内容 茶会(本席、副席(立礼席)、点心) ※来園者には、水出してん茶の振る舞いあり。
- ◆問い合わせ 松花堂庭園・美術館 (☎981-0010)

27日(日)

お茶の京都in四季彩館 ②

5種類のお茶の味や香りなどから銘柄を当てる「茶香大会」の参加者を募集します。上位入賞者等には、素敵なプレゼントがあります。

- ◆時間 午後1時～
- ◆場所 やわた流れ橋交流プラザ「四季彩館」
- ◆内容 八幡産てん茶、宇治玉露、各産地の煎茶を使った茶香大会
- ◆募集人数 40人(申込制。先着順)
- ◆参加費 無料
- ◆実施主体 J A京都やましろ都々城茶生産組合
- ◆申し込み・問い合わせ 11月1日(火)～18日(金)に農業振興課へ

26日(土)、27日(日)

お茶の京都 紅葉満喫 秋の文化財一斉公開

神應寺③、善法律寺④、正法寺⑤の3寺院において、文化財の一斉公開が行われます。やわた観光ガイド協会による案内もあります。

- ◆日程 11月26日(土)、27日(日)
- ◆場所 時間 神應寺=午前10時～午後3時、善法律寺=正午～午後4時、正法寺=午前10時30分～午後3時
- ◆内容 神應寺=第13回紅葉まつり、善法律寺・正法寺=文化財特別公開
- ◆拝観料 神應寺=無料(お茶席は別途500円が必要)、善法律寺=500円、正法寺=700円
- ◆問い合わせ 観光協会(☎981-1141)

背割堤 ⑤

八幡在応寺地先 八幡市駅から徒歩約10分



春には約1・4kmの桜のトンネルを作る約250本のソメイヨシノが、秋には紅葉を赤く染め、紅葉スポットへと姿を変えます。【10面に関連記事あり】

モミジやイチョウが八幡を彩る秋。お散歩がてら、市内の紅葉スポットに足を延ばしてみませんか。

色づく八幡

秋

善法律寺 ④

八幡馬場88-1 八幡市駅から徒歩約15分



境内のモミジは、足利義満の母・良子が寄進。別名「紅葉寺」とも呼ばれ、境内に足を踏み入れると、見渡す限りのモミジに包まれます。

市内の紅葉おすすめスポット

◆見学には事前予約が必要な場合があります。詳しくは観光協会(☎981-1141)、商工観光課まで。



散策 紅葉に誘われて

バスで、エコなわがけ! バス・エコファミリー

11月の土、日、祝日の10日間、「コミュニティバスやわた」や、市内を走る路線バス(定期券利用者を除く)をご利用の際、大人1人分の運賃で、同伴の小学生の運賃が2人まで無料になります。降車時、運転手に「エコファミリー」と言ってください。



◆問い合わせ 管理・交通課

平成28年11月の土日祝は 大人1人につき 同伴の小学生2人まで 無料

神應寺 ③

八幡西高坊24 八幡市駅から徒歩約6分

山門から約160段の階段を登ると、本堂とともに大イチョウがお出迎え。またそこから散策路「こもれびる」を少し進むと「モミジ越しに見えるケールカー」円内にも楽しめます。



松花堂庭園 ②

八幡女郎花43 コミュニティバスやわたバス停「19大芝」下車、徒歩約3分 ※開園時間は午前9時～午後5時。月曜日(祝日の場合は翌日)と年末年始は休園。

庭園を彩るモミジやイチョウの赤や黄と、竹の緑が織りなす景色は、なんとも風情を感じさせてくれます。

男山展望台 ④

八幡平ノ山85 男山ケーブル「男山山上駅」下車すぐ

色鮮やかなモミジに開まれながら、大津川・宇治川・桂川の三川合流域などの眺望が楽しめます。

